

保護者からの児童発達支援事業所評価の集計結果（公表）

公表日：2023年6月7日

保護者等数：8名 回収数：6名 割合：75%

児童多機能型事業所プラス・スタイル

		チェック項目	はい	どちらとも	いいえ	わからない	ご意見
環境・体制整備	1	子どもの活動等のスペースが十分に確保されているか。	5	1	0	0	
	2	職員の配置数や専門性は適切であるか。	5	1	0	0	・子どもからみて、よくわかるように先生に名札をつけてもらいたい。すぐに呼んだり、コミュニケーションツールにもなる。
	3	生活空間は、本人にわかりやすく構造化された環境*1になっているか。また、障がいの特性に応じ、事業所の設備等は、バリアフリー化や情報伝達等への配慮が適切になされているか。	5	1	0	0	
	4	生活空間は、清潔で、心地よく過ごせる環境になっているか。また、子ども達の活動に合わせた空間となっているか。	6	0	0	0	・「トイレがくさい」と言う時があります。
適切な支援の提供	5	子どもと保護者のニーズや課題が客観的に分析された上で、児童発達支援計画*2が作成されているか。	6	0	0	0	
	6	児童発達支援計画には、児童発達支援ガイドラインの「児童発達支援の提供すべき支援」の「発達支援（本人支援及び移行支援）」、「家族支援」、「地域支援」で示す支援内容から子どもの支援に必要な項目が適切に選択され、その上で、具体的な支援内容が設定されているか。	6	0	0	0	
	7	児童発達支援計画に沿った支援が行われているか。	6	0	0	0	
	8	活動プログラム*3が固定化しないよう工夫されているか。	6	0	0	0	・公園遊びなども積極的に行われており、子どもは楽しんで通所している。
	9	保育所や認定こども園、幼稚園等との交流や、障がいのない子どもと活動する機会があるか。	0	0	5	1	・現状ではこのような機会が無い事に賛成です。 ・交流する機会を図ってもらいたいと感じている。
保護者への説明等	10	運営規定、利用者負担等について丁寧な説明がなされたか。	6	0	0	0	
	11	児童発達支援ガイドラインの「児童発達支援の提供すべき支援」のねらい及び支援内容と、これに基づき作成された「児童発達支援計画」を示しながら支援内容の説明がなされたか。	6	0	0	0	
	12	保護者に対して家族支援プログラム（ペアレント・トレーニング*4等）が行われているか。	4	1	1	0	・適宜、相談ののってこれるので子どもへの接し方などいつも欲しい回答をもらえている。助かっている。
	13	日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの健康や発達の状況、課題について共通理解ができてきているか。	6	0	0	0	・子どもも親も安心して通所できている。 ・日々状況や課題についてくわしく教えてくださります。
	14	定期的に、保護者に対して面談や、育児に関する助言等の支援が行われているか。	6	0	0	0	・コロナ禍なので仕方ないと思うが、面談はやはり直接行って欲しい。Zoomでは、いまいお互いの表情がよみとれない。親の思いが伝わっていないのではと私自身が不安になる。
	15	父母の会の活動の支援や、保護者会等の開催等により保護者同士の連携が支援されているか。	0	3	2	1	・コロナが緩和されたり、感染リスクが下がったら連携をとりたい。
	16	子どもや保護者からの相談や申し入れについて、対応の体制が整備されているとともに、子どもや保護者に周知・説明され、相談や申し入れをした際に迅速かつ適切に対応されているか。	6	0	0	0	・とても迅速で親切に対応していただきありがとうございます。
	17	子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮がなされているか。	6	0	0	0	
	18	定期的に会報やホームページ等で、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報や業務に関する自己評価の結果を子どもや保護者に対して発信されているか。	4	1	0	1	
19	個人情報の取り扱いに十分注意されているか。	6	0	0	0		

		チェック項目	はい	どちらとも	いいえ	わからない	ご意見
非常時対応の対応	20	緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアルを策定し、保護者に周知・説明されているか。また、発生を想定した訓練が実施されているか。	5	1	0	0	・たまたま利用日でなかっただけかもしれないが、訓練等をしたと聞いたことがないので(一度はあったかな?)月1にしている、この日にするを利用予定表に明記してほしいです。
	21	非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出、その他必要な訓練が行われているか。	2	0	0	3	(回答者5名)
満足度	22	子どもは通所を楽しみにしているか。	6	0	0	0	・もちろんです。 ・とても楽しみにしております。
	23	事業所の支援に満足しているか。	6	0	0	0	・時間が延長され、送迎があると助かります。 ・今のところこれからも通所したいと考えている。 ・柔軟に対応していただき、感謝しています。

- *1 この部屋で何をするのかを示せるように、机や本棚の配置など、子ども本人にわかりやすくすること。
- *2 児童発達支援を利用する個々の子どもについて、その有する能力、置かれている環境や日常生活全般の状況に関するアセスメントを通じて、総合的な支援目標及び達成時期、生活全般の質を向上させるための課題、支援の具体的内容、支援を提供する上での留意事項などを記載する計画のこと。児童発達支援管理責任者が作成する。
- *3 事業所の日々の支援の中で、一定の目的を持って行われる個々の活動のこと。子どもの障がい特性や課題、平日/休日/長期休暇の別等に応じて柔軟に組み合わせて実施されることが想定されている。
- *4 保護者が子どもの行動を観察して障がいの特性を理解したり、障がいの特性を踏まえた褒め方等を学ぶこと。子どもが適切な行動を獲得することを目標としている。

ご意見を踏まえた改善・対応策等

【1.空間・2.人員】

◎設置基準の2.5倍のスペースの確保はしています。現在、全員有資格者で基本人員+加配1名以上2名以下の配置状況です。今後も自己研鑽を怠らず専門性の向上に努めてまいります。名札に関しては危険がないような形で検討していきたいと思っております。

◎トイレの清掃は毎日の終了時及び週1回の大掃除を行っており、排泄物等のおいよや汚染はありませんが、排水溝の臭いが気になるかもしれません。排水溝部分にはこまめに水を流しふたをしている状態ではありますが、建物の老朽化により大掛かりな清掃ができないため、常時の換気に対応しているのが現状であります。

【3.バリアフリー】

◎賃貸物件の為、改修を伴うハード面のバリアフリー化は困難ですが、引き続き、リスク管理を含めた療育支援及び合理的配慮を行ってまいります。

◎室内での段差や壁等は、すべて取り除くことはしていません。児への転倒等へのリスク管理意識を育むために、適宜、指導をしています。

【9.交流】

◎就園児のお子様は拠点園での交流の機会があるため、事業所が企画して交流する機会はありませんが、未就園児のお子様は、公園での活動時には交流の機会を作っています。今後も、リスク管理上、事業所での活動確保は難しいと考えますが、地域にある児童館等、公共施設に行く企画等を検討していきたいと思っております。

【12.ペアレントトレーニング 15.保護者会】

◎今年度は、保護者参加の療育イベント等の企画を計画しています。その際に時間を確保して保護者会等を開催させていただきたいと考えております。ペアレントトレーニングに関してはご希望アンケートをとり、参加希望者が多数であれば企画を検討していきたいと思っております。

【14.面談】

◎Zoomでの面談は、コロナ対策の臨時的な取り扱いだったため、今後は、直接の家庭訪問等をさせていただきます。

【18.情報発信】

◎月に1回の通信、または適宜のお知らせ、不定期でのブログ発信をさせていただいております。現在の情報発信方法及び回数で精一杯の現状となります。自己評価に関しては、年一回の発行(6月頃)及び入口のラックにいつでも閲覧できるようにファイリングしてありますので、ご覧くださいますようお願いいたします。

【20・21.マニュアル・訓練】

◎いずれにおいてもマニュアルの策定を行っており、周知や研修は実施しています。感染症対策(年4回)非常災害対策(年2回)の施設運営基準での開催は行っておりますが、登録曜日や時間帯が異なる通所利用のため、全員に対し同じ回数での実施は難しい状況です。できうる限りの対策を実施してまいります。実施した際には、通信やブログにて発信しておりますのでご覧ください。

【23.事業所の支援】

◎放課後等デイサービスとの多機能事業所である為、現在のハード面及びスタッフ数での療育時間の延長や送迎は難しい状況であります。ご希望に添えず、申し訳ございません。延長でのお預かり等が必要なお予定がございましたら、その都度、ご相談ください。

貴重なご意見有難うございました。



保護者等からの放課後等デイサービス事業所評価の集計結果（公表）

公表日：2023年6月7日

保護者等数：8名 回収数：8名 割合：100%

児童多機能型事業所プラス・スタイル

		チェック項目	は	い	どちらとも	いいえ	ご意見
環境・体制整備	1	子どもの活動等のスペースが十分に確保されているか。	8	0	0	0	・すっきりとした空間と感じます。
	2	職員の配置数や専門性は適切であるか。	8	0	0	0	
	3	事業所の設備等は、スロープや手すりの設置などバリアフリー化の配慮が適切になされているか。	3	3	2	0	・外階段が滑りにくくなりました。
適切な支援の提供	4	子どもと保護者のニーズや課題が客観的に分析された上で、放課後等デイサービス計画*1が作成されているか。	8	0	0	0	
	5	活動プログラム*2が固定化しないよう工夫されているか。	8	0	0	0	
	6	放課後児童クラブや児童館との交流や、障害のない子どもと活動する機会があるか。	0	4	4	0	
保護者への説明等	7	支援の内容、利用者負担等について丁寧な説明がなされたか。	8	0	0	0	
	8	日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの健康や発達の状況、課題について共通理解ができているか。	8	0	0	0	
	9	保護者に対して面談や、育児に関する助言等の支援が行われているか。	8	0	0	0	
	10	父母の会の活動の支援や、保護者会等の開催等により保護者同士の連携が支援されているか。	0	5	3	0	
	11	子どもや保護者からの苦情について、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知・説明し、苦情があった場合に迅速かつ適切に対応しているか。	7	1	0	0	
	12	子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮がなされているか。	8	0	0	0	
	13	定期的に会報やホームページ等で、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報や業務に関する自己評価の結果を子どもや保護者に対して発信されているか。	8	0	0	0	・ブログをみさせていただき、活動内容等分かりやすく楽しみです。
14	個人情報に十分注意しているか。	8	0	0	0		
非常時等の対	15	緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアルを策定し、保護者に周知・説明されているか。	8	0	0	0	
	16	非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出、その他必要な訓練が行われているか。	8	0	0	0	
満足度	17	子どもは通所を楽しみにしているか。	6	2	0	0	・慣れてくると楽しい場所になってくれるのではないかと思います。 ・他のお子さんとの関わりで楽しみがUPしたようです
	18	事業所の支援に満足しているか。	7	1	0	0	・こんなによくしてくれる事業所はありません。とても感謝しています。 ・遠足や外食など、電車やバスなどに乗る外活動もあるといいなと思いました。

*1 放課後等デイサービスを利用する個々の子どもについて、その有する能力、置かれている環境や日常生活全般の状況に関するアセスメントを通じて、総合的な支援目標及び達成時期、生活全般の質を向上させるための課題、支援の具体的内容、支援を提供する上での留意事項などを記載する計画のこと。放課後等デイサービス事業所の児童発達支援管理責任者が作成する。

*2 事業所の日々の支援の中で、一定の目的を持って行われる個々の活動のこと。子どもの障害特性や課題、平日/休日/長期休暇の別等に応じて柔軟に組み合わせて実施されることが想定されている。

ご意見を踏まえた改善・対応策等

【3. バリアフリー】

- ◎賃貸物件の為、改修を伴うハード面のバリアフリー化は困難ですが、引き続き、リスク管理を含めた療育支援及び合理的配慮を行っていきます。
- ◎室内での段差や壁等は、すべて取り除くことはしていません。児への転倒等へのリスク管理意識を育むために、適宜、指導をしています。

【6.交流】

- ◎就学児のお子様は学校や居住地交流での機会があるため、事業所が企画して交流する機会の確保は実施しておりません。今後も、リスク管理上、事業所での活動確保は難しいと考えますが、地域にある児童館等、公共施設に行く企画等を検討していきたいと思えます。

【10.保護者会】

- ◎今年度は、保護者参加の療育イベント等の企画を計画しています。その際に時間を確保して保護者会等の開催もさせていただきたいと考えております。

【11.苦情】

- ◎苦情に関しては迅速かつ適切な対応を心がけております。また、苦情は、プラス・スタイルにとって、あり方を考える良い機会だと考えております。お気づきのことがありましたら、遠慮なくお申し出をお願いいたします。

【17・18 満足度】

- ◎お子様の将来の自立や地域生活を見据えた自立支援活動や日常生活の充実のための活動を行っております。お子様の発達過程に合わせて、“できた・できる”の自己肯定感を育むことやお子様自身が自分自身をリラックスさせるために必要なスキルが獲得できる支援の提供等、スタッフ一同、今後もより一層研鑽を積んでまいります。
- ◎お子様の発達段階に合わせて社会経験の幅を広げるための課外活動（お買い物・外食・余暇等）を適宜行っておりますが、余暇活動としてすべてのお子様に対して集団で行うことは当事業所としての対応は難しいのが現状です。安全管理やマンパワー、事前準備の時間確保等を今後の課題として検討していきたいと思えます。（情報提供として：日中一時支援事業所等では、余暇活動として外出等を積極的に取り入れている事業者さんもございます。）

貴重なご意見有難うございました。

